

## 高岡タイムトラベル



三ヶ(小勢地区)

当時のお話

当時の作業に携わっていた  
方々からお伺いしました

小勢地区文化祭の写真展で、三ヶ集落から出品された写真の一枚です。

昭和37年農業構造改善事業の認可を受け、小勢東部土地改良区パイロット地区として実施された農地整備事業の様子です。

写真は三ヶ地区の用排水整備で、トロッコで玉石を運んでいるもので、地区の住民全体で協力し、トロッコを使って作業する様子は今となっては非常に珍しい光景です。

## 高岡タイムトラベル



さんばち

「38豪雪」

雪に覆われる街なかで

屋根にのぼって雪をおろす作業中の一枚

立野(立野地区)

当時のお話

きはら まさし

木原 正司さん

正司さんのお兄様が過去からの思い出の写真をDVDにまとめた中の一枚です。そのDVDには正司さんの小さい頃の様子など多数収められていて、その一枚一枚を見ては当時の思い出がよみがえります。

その数多くの中から「38豪雪」の一枚を選んだ正司さん。この冬は正司さんが成人式を迎えた年で、朝から理髪店へ出かけて髪を整えてもらったものの、成人式には参加しませんでした。降り続く雪の様子に、会場となる高岡市民会館には行ったものの帰れなくなるのではないかとの思案の末の判断でした。

あまりにもたくさんの雪に、捨てる場所にも苦労し、とにかく積み上げていくしかなかったこの冬。近所の方といっしょに踏切の除雪にも出かけ、今でいうボランティアとして、「つるはし」でかちこちの雪を砕く作業は、腱鞘炎になるほどのハードワークでした。今は融雪装置が普及し、そのありがたみを痛感しています。